



茨城県

2007 MAY. [No.636]

# 統計いばらき

5

- 統計の窓…県統計課長挨拶・職員紹介  
フランスの統計制度から学ぶもの
- 調査から…茨城県景気ウォッチャー調査結果(平成19年3月調査分)

## 急務！地震防災の意識改革

### 大地震による災害認識の甘さ

#### 大地震の起こる可能性

絶対に起こらないと思う 2.3  
起こると思う 22.1%  
可能性は低いと思う 24.1%  
わからない 9.3%  
可能性は高いと思う 42.3%

#### 耐震診断・改修を実施したことは

耐震診断のみ 3.0  
耐震改修のみ 3.7  
両方おこなった 5.6%  
どちらもおこなったことはない 81.5%  
わからない 6.1%

#### 大地震に対する住宅の危険度

大丈夫だと思う 7.9%  
たぶん大丈夫 24.4%  
どちらともいえない 4.3%  
わからない 4.4%  
少し危ない 26.6%  
危ない 32.4%

#### 耐震補強工事ができる条件

M.T. = 118.3%

- 公的な変更がある 38%
- 持信つた相手が専門知識を 25%
- 集合住宅、判断できないので 15%
- 事情が解消できない 10%
- その他 5%
- 補強工事をしない 10%
- わからない 13%

#### 大地震に備えてとっている対策

M.T. = 271.4%

- 非常用炊具、毛布などを準備 11.0%
- 防災訓練に積極的に参加 8.1%
- 自分の家の耐震強化 6.5%
- ブロック塀を点検し倒壊防止 3.3%
- 耐震診断の実施 3.2%
- その他 0.4%
- 特に何もしていない 29.7%
- わからない 0.6%
- 家具や冷蔵庫を固定し転倒を防止 20.3%
- 貴重品などを持ち出せるよう準備 20.8%
- 家族との連絡方法を決めている 19.3%
- 家族との連絡方法を決めている 11.0%
- いつも風呂の水をためておく 21.5%
- 消火器も 23.3%
- 飲料水や食料を準備 25.6%
- 近くの学校や公園など避難する場所を決めている 22.7%
- 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備 48.2%

#### 家具や冷蔵庫などを固定していない理由

N = 1,475人  
M.T. = 126.4%

- 面倒くさい 28%
- 効果が無いと思う 15%
- 自分ではできないと思う 10%
- どうやってよいかわからない 10%
- 軽固しにくいと思う 10%
- お金がかかる 10%
- 転倒しても危険ではないと思う 10%
- 家具や壁に傷をつける 10%
- 部屋の見た目が悪い 10%
- その他 10%
- 特に理由はない 10%

#### ハザードマップ等の公表

M.T. = 126.4%

- 住民に知らせるべきでない 72.8%
- 広く住民に知らせるべき 14.3%
- 地域の実情に応じて決めればよい 1.6%
- 興味がないのでどうでもよい 4.9%
- わからない 6.3%

資料 内閣府政府広報室  
調査期間 平成17年8月11～8月21日  
調査対象 全国20歳以上の者 3,000人  
調査方法 調査員による個別面接聴取  
有効回収数(率) 1,863人(62.1%)

# 目 次

統計の窓 県統計課長挨拶・職員紹介	1
フランスの統計制度から学ぶもの	5
調査から 茨城県景気ウォッチャー調査結果（平成19年3月調査分）	7
今月の主な動き	11
主要経済指標	13
人口	
1 人口・世帯	16
金融	
2 金融機関別実質預金・貸出残高	17
3 県内金融経済	17
労働	
4 産業別現金給与総額	18
5 産業別月末常用労働者数	18
6 産業別総実労働時間数	19
7 職業紹介状況	19
家計・物価	
8 家計主要指標（水戸市・全国）	20・21
9 実収入及び実支出	20・21
10 消費者物価指数（水戸市）	22・23
農業	
11 農産物の平均販売価格	22・23
鉱工業・エネルギー	
12 鉱工業指数（季節調整済指数）	
(1) 生産指数	24・25
(2) 出荷指数	24・25
(3) 在庫指数	26・27
13 鉱工業指数（季節調整済指数）	
14 鉱工業指数（季節調整済指数）	
15 大口電力使用量	26
16 石油製品販売量	27
建築	
17 建築主別建築着工	28
18 着工新設住宅	28
企業経営	
19 企業倒産状況	29
福祉・生活	
20 文化施設利用状況	29
21 消費生活相談	30
22 生活保護	30
安全	
23 交通事故発生件数	31
24 自動車保険請求相談	31
25 刑法犯罪発生件数	32
26 火災発生件数	32
新着資料案内	33

## 利用にあたって

- |  |  |
|--|--|
| <p>1 統計表のうち、年度は会計年度（4月から翌年3月）、年は暦年（1月から12月）の数字を示します。</p> <p>2 数値は四捨五入してあるので、数値とその内訳を合計したものが一致しない場合があります。</p> | <p>3 統計表で用いている記号の意味は次のとおりです。</p> <p>— 零または該当数字のないもの</p> <p>0 該当数字が掲載単位未満のもの</p> <p>p 暫定数字</p> <p>r 訂正数字</p> <p>△ 減少または出超</p> |
|--|--|